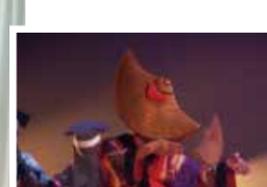




**盆踊りで魅了
鹿角市民俗芸能
フェスティバル**

12月1日、文化の文化交流館
コモッセで、鹿角市民俗芸能
フェスティバル「風流 秋田の
盆踊り」が開催されました。
市内に伝承される盆踊り2
団体と、市外からの2団体を
加えた計4団体が、代々受け
継がれる伝統の盆踊りを披露
しました。
来場者は、各地に伝わる盆
踊りの衣装や手ぶりを見なが
ら、情緒あふれる舞に魅了さ
れていました。



まちの話題



中高生が提案 かづの未来の若者会議

かづの未来の若者会議に参加している市内中高生3人が会議で話し合った内容をまとめ、11月27日に提案書を児玉市長に提出しました。
この提案書には、「インターネットを活用したPRの必要性」や「地元企業の魅力を知ることができる職場体験」など生徒が考える意見が記載されています。



受け取った児玉市長は「行政では考えつかない内容も提案されており、ぜひ皆さんの意見を総合計画に取り入れていきたい」と話していました。

山を育てる発電所 小水力発電所竣工

近江谷地小水力発電所が完成し、11月27日に花輪近江谷地内で竣工式が行われました。
発電所は、十和田大湯の西村林業が建設したもので、売電して得た収益は山の手入れに係る経費に充てられるということです。地元の民間会社が小水力発電に取り組むことは県内において初となっています。



西村公一社長は「循環型社会の実現を目指して建設した。今後は、小水力に関する研修会なども行っていきたい」と抱負を述べました。

青少年の育成を考える 集会の合同開催

11月30日に青少年育成鹿角市民会議とかづのPTA連合会が合同で、「青少年を育てる市民のつどい&PTA活動を考える会」をエスポワールかづで開催しました。
例年、おのおので行っていた2つの行事を一つにまとめたことで、児童・生徒など青少年について幅広く考える機会となりました。



なかでも、少年の主張の入賞者による発表では、登壇した生徒らが自らが抱える不安や意見を精一杯主張し、来場者の胸を打ちました。

みんなで作ったミュージカルを披露 コモッセ5周年プレイベント

12月15日に、文化の文化交流館コモッセで開館5周年を記念したミニ・ミュージカルが開かれました。
ミニ・ミュージカル「ルウラ・リ〜未来に向かって〜」と題した公演は、シナリオや歌、踊り、配役、照明操作などのほとんどを市民が作り上げており、昨年9月から行ってきた練習の成果を発揮しました。
来場者は、ユーモアあふれる演技を食い入るように見入っていました。



百歳長寿を祝う 高杉リエさん

高杉リエさん（大正8年大湯生まれ）が11月15日に満100歳の誕生日を迎え、児玉市長が顕彰状と祝い金を贈り、長寿を祝いました。
高杉さんは、早寝早起きと腹八分の食事、好きなことをしてストレスを溜めずに生活することが長寿の秘訣だと話していました。



ワーク・ライフ・バランス優良企業を表彰 株式会社石川組

文化の文化交流館コモッセで11月12日に行われた「鹿角市ワーク・ライフ・バランス優良企業表彰」において、株式会社石川組が表彰されました。
株式会社石川組は、子どもの看護休暇取得に伴う対象年齢の引き上げや、育児休業中の職員に対し、国からの給付金とは別に、石川組独自の手当を支給するなどの取り組みを行っている、これらが評価され表彰につながりました。
この表彰は、男女が共に働きやすく、仕事と生活の調和がとれる職場づくりへの取り組みであるワーク・ライフ・バランスを市内各企業で推進することを目的に実施しています。

